

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2021-123712
(P2021-123712A)

(43) 公開日 令和3年8月30日(2021.8.30)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
CO8L 33/24 (2006.01)	CO8L 33/24	4CO81
CO8L 53/00 (2006.01)	CO8L 53/00	4J002
CO8F 257/02 (2006.01)	CO8F 257/02	4J026
CO8F 295/00 (2006.01)	CO8F 295/00	4J038
CO9D 5/16 (2006.01)	CO9D 5/16	
審査請求 未請求 請求項の数 14 OL (全 52 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号 特願2021-9527 (P2021-9527)
 (22) 出願日 令和3年1月25日 (2021.1.25)
 (31) 優先権主張番号 特願2020-15130 (P2020-15130)
 (32) 優先日 令和2年1月31日 (2020.1.31)
 (33) 優先権主張国・地域又は機関
 日本国 (JP)

(出願人による申告) 令和元年度、国立研究開発法人科学技術振興機構、研究成果展開事業「海洋生物付着防止コーティング」委託研究、産業技術力強化法第17条の適用を受ける特許出願

(71) 出願人 301023238
 国立研究開発法人物質・材料研究機構
 茨城県つくば市千現一丁目2番地1
 (72) 発明者 吉川 千晶
 茨城県つくば市千現一丁目2番地1 国立研究開発法人物質・材料研究機構内
 (72) 発明者 ティッセン ヘルムート
 オーストラリア国ヴィクトリア 3168, クレイトン, ベイビュー・アベニュー, イアン・ワーク・ラボラトリー
 Fターム(参考) 4C081 AC08 AC11 AC15 BA17 BB08
 CA102 CB032 CC01 CC05 DA15
 DC12 EA06 EA14
 4J002 BG12W BP03X GB01 GH00 HA03

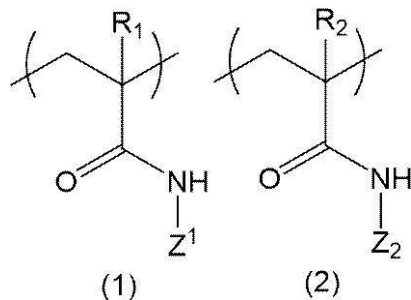
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 組成物、硬化膜、積層体、船舶、水中構造物、医療デバイス、及び、マイクロ流路チップ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 食塩水の暴露環境下においても長期間、優れた生物付着抑制性能を維持できる硬化膜を形成可能な組成物の提供。

【解決手段】 下記式(1)で表される繰り返し単位と、下記式(2)で表される繰り返し単位と有する第1の高分子化合物とアクリルアミドによりブロック化したポリスチレン系の第2の高分子化合物とを含有する組成物。



(式中、R¹ ~ R²はそれぞれ独立に水素原子、又は、アルキル基を表し、Z¹は親水性基を有する基を表し、Z²は光ラジカル発生基を表す。)